



とうぎん ゆう

# 東山の雄

一関市立千厩中学校  
学校だより 第2号  
令和5年4月10日  
文責：菊池

## 1年のスタートにふさわしい入学式

先週の金曜日に挙行された入学式では、新入生のきびきびとした所作と元気な返事から、中学校生活への強い決意が感じられました。さらに、2・3年生も落ち着いた姿勢、気持ちの入った合唱・校歌で新入生を迎える姿が大変立派でした。特に印象に残ったのが、清明支援学校の校歌斉唱の際に、新入生も手話をしながら歌っていることでした。千厩小・中学校と清明支援学校分教室の交流の中で、子どもたちの心の成長を感じた場面でした。

千厩中学校は、新入生76名を加え、全校221名で令和5年度の教育活動をスタートさせました。以下、式辞、誓いの言葉、歓迎の言葉を紹介します。

### 《校長式辞》

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。先ほどの呼名の際に、返事をする皆さんを見ていますと、全員がきびきびとした所作で元気がよく、中学生としての決意があふれていて、実に頼もしく感じました。

さて、本校は教育目標に「東山の雄としての誇りを持ち 豊かな人間性に支えられたよりよい中学校生活を目指し 知恵と心と体を鍛える生徒」を掲げ、教育活動を進めています。この目標へ近づくために、私が、新入生の皆さんに今年一年を通じて行動の目標としてほしいことを3つ、行動の規範としてほしいことを三つお伝えします。

行動の目標としてほしい3つのことは、教育学者の森信三さんの言葉を借りれば「時を守り 場を清め 礼を正す」です。つまり、「時間を守ることができる」「隅々まで掃除をすることができる」「自分から明るく挨拶することができる」です。日々、この3つを意識して生活してください。

次に、行動の規範としてほしい3つのことは、「素直で正直に生きること」「生命の尊さを理解し、大切にすること」「いじめを含む差別を許さないこと」です。何か判断に迷った時のよりどころとしてください。

保護者の皆様、お子様のご入学を心よりお祝い申し上げます。制服に身を包むお子様の姿に、感慨もひとしおのことと拝察いたします。私ども教職員一同は、お子様をお預かりした大きな責任を果たすべく、誠心誠意の努力を続けながらお子様の自己実現に尽力する決意であります。何卒、これからの本校の教育活動へのご理解とご支援の程、よろしくお願い致します。

結びに、新入生の皆さんがこれからの中学校生活の中で、母校と地域に誇りを持ち、千厩で、岩手で、世界で活躍できる人材に成長していくことを期待して、式辞といたします。



## 《新入生誓いの言葉》

暖かな春風が吹き、木々が芽吹き始める季節となりました。今日、私たち新入生76名は、新たな期待と希望を胸に、このすばらしい日を迎えられることをとてもうれしく思っています。

今日、この佳き日に中学生になるにあたり、次のことについて頑張ることを約束いたします。

1つ目は学習です。どの教科も小学校より内容が難しくなります。また、中間や期末などのテストがあると聞いています。授業はもちろん、家庭学習にも集中し、計画的に取り組んでいきたいと思ひます。そして、自分を成長させていきたいと思ひます。

2つ目は部活動です。先輩や仲間たちと練習に励み、心身ともに鍛えていけるよう努力していきたいです。そして、学習と部活動をきちんと両立させ、文武両道の生活をしていきたいです。

最後に、私たち新入生は、千厩中学校の生徒としての自覚をもち、実り多い生活をしていくことをここに誓います。

【新入生代表 佐藤 悠生 さん】



## 《歓迎の言葉》

暖かな日差しと木々の芽のふくらみから春を感じるこのよき日、入学の日を迎えた千厩中学校76名、みなトモ学級1名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、みなさんが来るのを心待ちにしていました。

中学校では、小学校とは違う点があつてもあります。例えば、授業時間が小学校よりも長くなり、教科の数も増えます。定期テストがあるので、一人ひとりが目標を持ちながら計画的に学習を進めていく必要があります。また、千厩中学校は部活動の種類が多い学校です。自分に合う部活動を見つけ、成果を残してほしいと思ひます。さらに、行事の規模も大きくなります。赤・青・黄の3つの組団に分かれ、それぞれの個性を出し、競技優勝・団結賞・応援賞の三冠を目指して戦う体育祭。また、すべてのクラスが最優秀賞に向かって練習を重ね、心に響く合唱を創り上げる紅輝祭での合唱コンクール。それらの行事はいつもみなトモ学級のみなさんと協力して作り、互いに交流を深めています。このように、千厩中学校は、勉強・部活動・行事などすべてのことに本気で打ち込むことができる学校です。小学校での6年間に比べると、中学校での3年間はあつという間に過ぎていきます。中学校生活に悔いが残らないよう、様々なことにチャレンジしてみてください。

最後に、中学校生活に不安がある人もいると思ひます。私も最初は期待よりも不安な気持ちでいっぱいだったことを今でも覚えています。新しい環境になじんでいけるか、分からないことがあつたらどうしようか、とても心配していました。そんなとき、先輩や先生方が優しく丁寧に教えてくれました。みなさんも、困ったことがあつたら、先輩や先生方に相談し、たくさんアドバイスをもらってください。また、私たちは多くの方々に支えられています。様々な人への感謝の気持ちを忘れずに生活していきましょう。みなさんの不安が希望に変わるよう、在校生一同、全力で応援し、みなさんをサポートしていきます。そして、千厩中学校を共に発展させていきましょう。

【在校生代表 千葉 悠佳 さん】